

所 属	県土整備部 河川課		
担当(係)名	企画環境担当	内線	3729

<清流の国ぎふづくりの推進>

清流の国ぎふの川づくりの推進

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
22,900	使・手 18,200	委託料 17,300
(前年度 24,840)	一財 4,700	(自然共生工法認定等)
		需要費 400
		(川づくり手引き等の印刷)

2 背景・現状

昨年開催された「第30回全国豊かな海づくり大会～ぎふ長良川大会～」を契機として、森・川・海に至る流域全体の水環境の保全に対する県民の意識が高まっている。

本県は、太平洋と日本海に流下する河川を持ち、その生物地理学的な特性により、全国的にも最も多様な水生生物相が形成されている。これらの特異な水環境を健全に守り、良好な河川環境を保全していくことは、本県にとって重要な課題である。

3 事業目的

多様な生物が生息できる良好な河川環境と美しい景観を守り、活かし、伝えることにより「清流の国ぎふ」づくりを進めるため、治水を目的とする河川事業の個々の現場において、生物や景観にも配慮した川づくりの積極的な推進を図る。

4 事業概要

個別の事業箇所の全てにおいて、産学民官の技術者らを会員とする岐阜県自然共生工法研究会と連携して、以下の①から⑥等の取り組みを単独又は組み合わせで実施することを基本とし、「自然と共生した川づくり」の実施率100%を目指す。

- ①石や土、木材等の自然素材の活用
- ②自然共生認定工法の活用
- ③河畔林の保全
- ④瀬や淵の保全
- ⑤落差工を設けず生物の移動を妨げない工法の採用
- ⑥景観となじみやすい目立たないブロック製品の使用



河畔林を保全した川づくり（梅谷川）



自然石の石組みによる護床工（北派川）

(款) 8 土木費 (項) 3 河川費 (目) (1) 河川総務費
(明細書事業名) ○河川管理費
自然の水辺復活プロジェクト推進費